

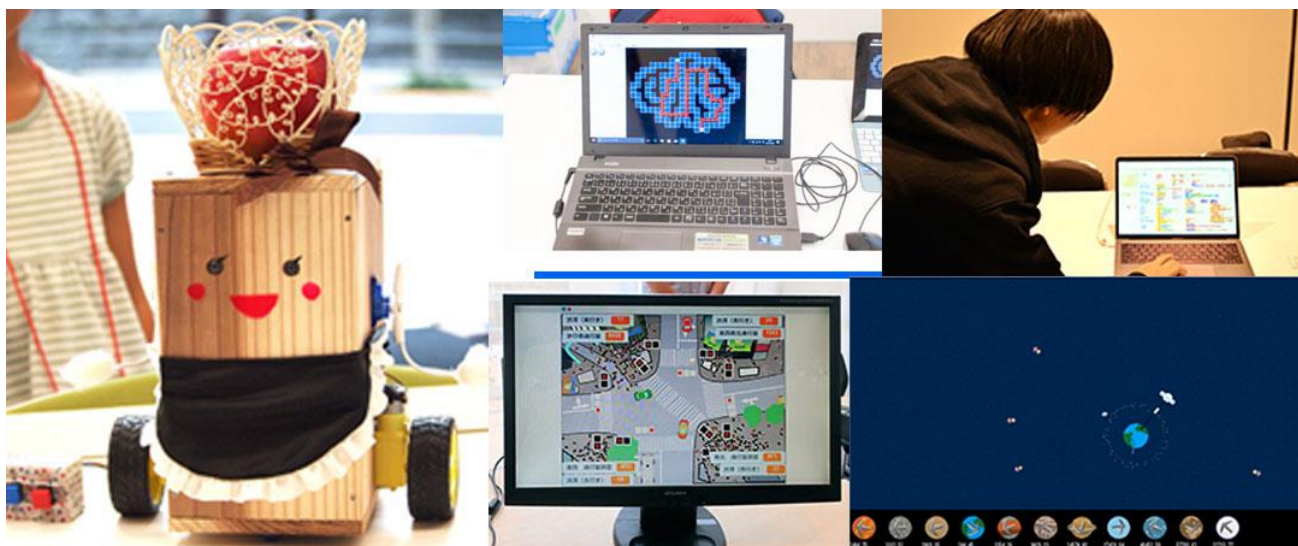
## 今年からは、小中学生に加えて新たに高校生も対象に!! 「第7回全国小中学生プログラミング大会・ 第1回全国高等学校プログラミング大会」 7月22日(金)募集開始

JJPC実行委員会は7月22日、「第7回全国小中学生プログラミング大会」および「第1回全国高等学校プログラミング大会」の募集を開始いたしましたので、お知らせいたします。

本大会は、学生を対象としたプログラミングコンテストです。PC・スマートフォン・タブレットで動作するソフトウェア、またはロボット・電子工作などのハードウェアで、自身によるオリジナル作品であれば、使用する言語や作品の形式は一切問いません。テーマの指定などありませんので、自由な発想で創作していただけます。

応募期間は、2022年7月22日(金)から11月3日(木)。応募いただいた作品は、「発想力」「表現力」「技術力」を基準に、審査員による審査を行い、2023年2月末に最終審査会と表彰式を行う予定です。

2022年度より、高校生のプログラミング教育も必修化されました。これを受けて、本大会では従来の小学校低学年、高学年、中学生の3つの部門に加えて、今回新たに高等学校部門も設置し、高校生も募集対象といたします(2022年4月1日時点で18歳以下)。多くのみなさまからのご応募を、お待ちしております。



全国小中高生プログラミング大会公式サイト <https://jjpc.jp/>

報道関係・協賛等のお問い合わせ mail: [info@jjpc.jp](mailto:info@jjpc.jp)

# 全国小中学生プログラミング大会・全国高等学校プログラミング大会

## JAPAN JUNIOR PROGRAMMING CHALLENGE

### ■開催スケジュール

2022年7月22日(金)	応募開始
11月3日(木)	応募締切
2023年1月中旬	第一次審査通過作品発表(予定)
2023年2月上旬	入選作品発表(予定)
2023年2月末	最終審査会／各賞発表・表彰式(予定)

### ■協賛企業を募集中！ 本大会への応募を促すオンライン／リアルでのワークショップ等を実施

本大会の主旨にご賛同いただき、活動を支援して下さる協賛企業を募集しています。大会の各種露出への社名掲出や最終審査会・表彰式への出展ブースの提供をはじめ、大会とのコラボレーションによるオンライン、あるいはリアルでのワークショップ、プログラミング教室の実施など、プログラミング教育の普及に関わる活動を通じて協賛企業のブランディングやリーチ獲得に寄与いたします。是非お問い合わせください。

### ■全国小中生プログラミング大会・全国高等学校プログラミング大会とは？

私たちは、プログラミングを「表現する力を身につけるために学ぶもの」と考え、子どもたちがプログラミングで自分の考えを表現し、楽しく競える場を作りたいという思いから、2016年に本大会を始めました。今後も、表現力や創造力に富む人材育成の一助となるよう、優れたプログラミング作品の顕彰に努めてまいります。

主催：	JJPC実行委員会
実行委員長：	稲見 昌彦(東京大学教授)
実行委員：	遠藤 諭(株式会社角川アスキー総合研究所 主席研究員) 石戸 奈々子(NPO法人CANVAS 理事長) 清水 亮(人工知能研究者)
後援：	総務省(予定)、一般社団法人超教育協会 ほか
協賛：	株式会社富士通パーソナルズ ほか

#### 募集概要

募集内容：	PC・スマートフォン・タブレットで動作するプログラムや、アプリ・ゲーム・ムービーなどのソフトウェア、ロボット・電子工作などのハードウェア。 いずれも使用言語や作品の形式は問いません。ただし、すべてオリジナルでプログラミングしたもの、または自身による改良に限ります。
審査基準：	「発想力」「表現力」「技術力」
応募資格：	6歳以上18歳以下(2022年4月1日時点)の小学生・中学生・高校生(高専生含む) グループで応募する場合は3人以下。応募は1人(または1グループ)何作品でも可能
応募費：	無料(応募までにかかる費用は自己負担)
表彰：	賞状および副賞
応募開始：	2022年7月22日(金)
応募締切：	2022年11月3日(水)
応募詳細：	大会サイト( <a href="http://jjpc.jp/">http://jjpc.jp/</a> )をご参照ください